

6

Jun 2021  
VOL.140

心と心をビビビと結ぶコミュニケーションのお手伝いペーパー

# ishin-déns hin

Let's コミュニケート!  
享受派、対策派

きおく画伯  
意外にシンプル

社長と行こう! こっそり食堂  
センスのかたまり

水野印刷工芸  
社内報

ミデコの日々の取り組みを  
知っていただくため、  
社外にもお配りして  
います。

みかわんこ▶



特集

ガマゴリうどんウェブサイト  
リニューアルオープン!

## 特集

# ガマゴリうどんウェブサイト リニューアルオープン！

今ではしっかり定着してきた「ガマゴリうどん」。そのガマゴリうどんを発信すべくウェブサイトを2016年に開設してから、5年ほどが経ちます。この間にウェブサイト制作の動向が大きく変わってきました。旧サイトを今のウェブ制作基準へと刷新すべく、リニューアルを行いました。

スマートフォン表示  
トップページ

## 「ガマゴリうどん」ってそもそもなんだっけ？

ガマゴリうどんが誕生したのは2013年。オール蒲郡口ケで撮影された地域発信型映画「ガマゴリ・ネバーアイランド」の撮影中、地元の方々がスタッフやキャストのみなさんに振る舞った炊き出しのうどんがその起源です。早朝から深夜まで続く撮影に温かいうどんを振る舞おうとしていたところ、偶然近くにいた漁師さんから「これも入れてみりん！」と、たっぷりのアサリと獲れたてのワカメが差し入れされました。さらに港の近くにある水産練り工場から直送のカマボコも加わり、蒲郡の海の幸がぎゅっと詰まった美味しいうどんができたのです。こうして、地元の方々のおもてなしの心から生まれたのが、「ガマゴリうどん」なのです。その後、地域に根付くソウルフードにすべく市内飲食店に参画を呼びかけ、ガマゴリうどんを提供する店舗も増えていきました。ガマゴリうどんの定義五箇条のもとに、店舗のオリジナリティもあわせた独自のガマゴリうどんを楽しむことができます。ガマゴリうどんのアサリ出汁の効いた風味は全国うどん大会3冠（受賞歴）を勝ち取るほどの実力。お好みでごま油をかけていただきます。

## ウェブサイト改善内容

### 1 レスポンシブ強化

ハンバーガーメニューの一例

スマートフォン、パソコン表示を円滑に行うため、それぞれに適したレイアウトに切り替わるレスポンシブ表示の強化を実施しました。以前のサイトはPC表示を主体においていたため、スマートフォンなどで見ると見づらい構造になっていました（以前のサイトもレスポンシブ表示に対応していましたが、専用にデザインしていないので、ページによっては無理な表示になっていました）。今回のサイトでは最初からスマートフォン表示を想定して制作しているため、どちらでも違和感なく表示されるよう調整しています。

また、メインメニューとしてあった、横配置のグローバルメニューを省き、2本線を押すとメニューが展開するハンバーガーメニュー（3本線が多いです）にまとめることで、全体にすっきり感を出し、常にハンバーガーメニューを右上に置くことで操作性の向上に寄与しています。

表示の切り替えは2サイズの幅設定で対応しました。ブレイクポイント（切り替わる幅位置）はある程度多い方が、媒体ごとに柔軟な表示が可能になります。デメリットとして、ソースコードの記述が増え、読み込み速度に影響が出たります。今回は実用性重視で768px以上、以下で切り替わるように設定しています。



パソコン表示 トップページ

### 2 メインビジュアルを動画で表現

メインビジュアルに動画を導入しました。動画タグを使用して、10MB以下に圧縮した動画を背景に使用しています。竹島の時間の変遷と波の動きで蒲郡らしさとイキの良さを表現しています。

### 3 店舗の個別写真をランダム表示にすることで公平性を実現

どのウェブサイトでも上位の目立つ位置にある要素は有利となります。店舗一覧の個別写真の位置を固定してしまうと、公平性を欠くため、更新の度にランダムに表示されるようプログラム（Java）を入れています。個別写真をクリックすると店舗情報にアクセスできます。

### 4 スクロールするとふんわり登場

一部コンテンツに上下スクロールに合わせて、ふんわりと登場するJavaを記述しています。ふんわり登場させることで、柔らかさと洗練を感じさせます。



### 5 店舗情報の充実

住所、営業時間・定休日など基本的な情報はもちろん、大きく表示される料理写真のほか、店舗外観、地図などを加え店舗情報を充実させました。



動画編集ソフトの定番  
プレミアプロでの編集イメージ



店舗個別写真 更新毎にランダム表示



店舗個別ページ



<https://gamagori-udon.com>

## 制作（コーディング）を終えて

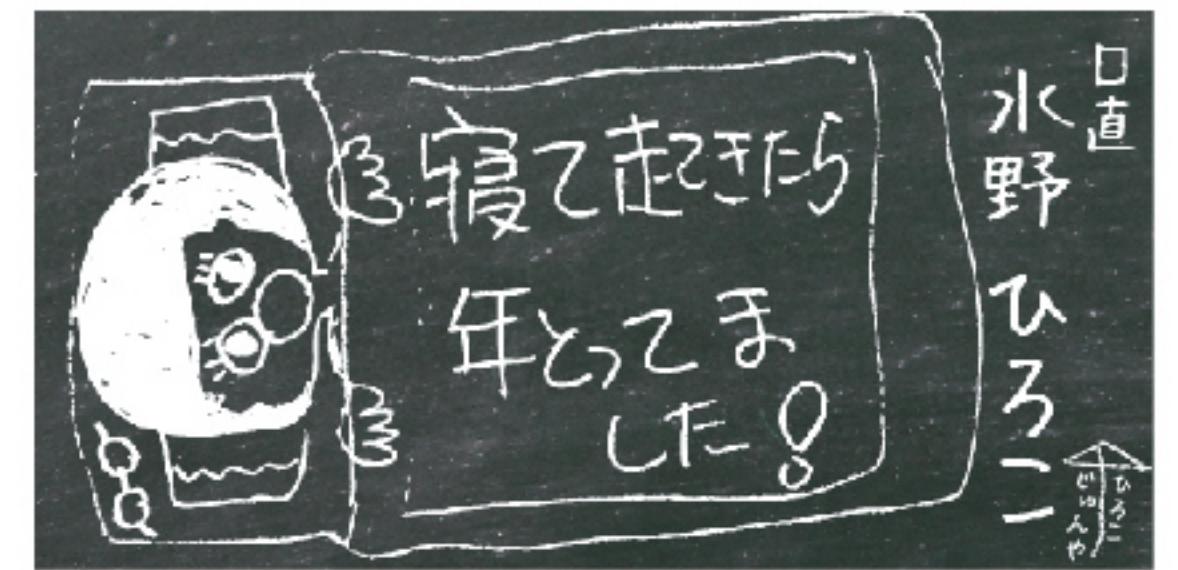
いろいろ新しい知識を仕入れながら思考錯誤して取り組ませていただきました。上手くいかないときは原因を一つづつ潰していくないとたどり着けないので、問題解決能力を養えます。プログラムが上手く動作しない時は、牢屋に閉じ込められた時のような苦しさがありますが、いざ解決できると一気に精神が解放される感じがするので、苦しさゆえに喜びもひとしおです。忍耐力も鍛えられる気がします。

以前どうしても解決できない問題があって、ずーと考えていたら夢にまでソースコードが出てきたことがあります。不思議と翌日にその問題はあっけなく解決。睡眠中に脳内の整理ができたようです。

技術的な話ですが、一昔前のパソコン表示のみのウェブサイトは割と簡単でした。現在は様々な端末で表示することが求められており、ブラウザサイズを想定しながら、レイアウトを考える必要があります。本サイトの表示サイズはタブレットなどでは上手く表示できない可能性があるので、しばらくメンテナンスもしていく必要があるかもしれません。ただ全ての端末で正しい表示をさせることは難しく、スマートフォン、タブレット、パソコン、ブラウザの種類などによってレイアウトが部分的に崩れたりすることがあります。また古い端末・ブラウザなどには対応できなくなっているので、どこからどこまで対応させるか絞り込んでいく必要があります。今回のサイトはHTML5のタグ、CSS3のプロパティを使っているので、旧式のパソコンなど対応していない場合は無効となります。あと、コーディング前提でグラフィックを作り込んでいるので、コーディングはやりやすかったと思います。自分自身で記述したソースコードが動くと嬉しいものです。（文責：山本）

# ミデコラム

ミデコ社員ひとりひとりが、  
それぞれの個性を活かしたコラムを掲載！



第107回

## GPS

一人で暮らしている母に会いに車で出発。途中で「今から行くよ」のLINEを打つ。なかなか『既読にならない』しかたなくスマホに電話。『出ない』固定電話に電話。『またまた出ない』そして実家に到着。『いい』しばらく待つ『帰ってこない』というようなことが一年に何回かある。

それで何かがあったわけでもないが母のスマホにGPS機能のアプリを入れることにした。母の了解のもと(わかっていないかも)位置情報を許可にし、私のスマホとグループに。

自宅に帰ってから、母の位置を見ると家にいることがわかる。「うん使えるかも」ある日母から「朝からLINEを何回送っても既読にならん」と連絡。早速アプリを起動。朝からの行動が大体わかる。家を出て→病院に行った→畠に向かう→畠を出る→自宅に向かう→ランチをしている(よく行く喫茶店の地点あたりを示す)→家にいる。



第107回

## 太陽を盗んだ男

79年に公開された「太陽を盗んだ男」という映画をみました。自分にとっては70年代後半はいろんな意味で黄金期。家電、車、映画など実際に興味深い。70年代は遠い

今月のにわか編集長  
山本 兼佑

にわか編集長とは!?

ishin-denshin の編集長は持ち回り制。特集ページの執筆や、みんなのコラムにコメントをつけたり小コーナーの原稿をまとめるのが主な仕事です。

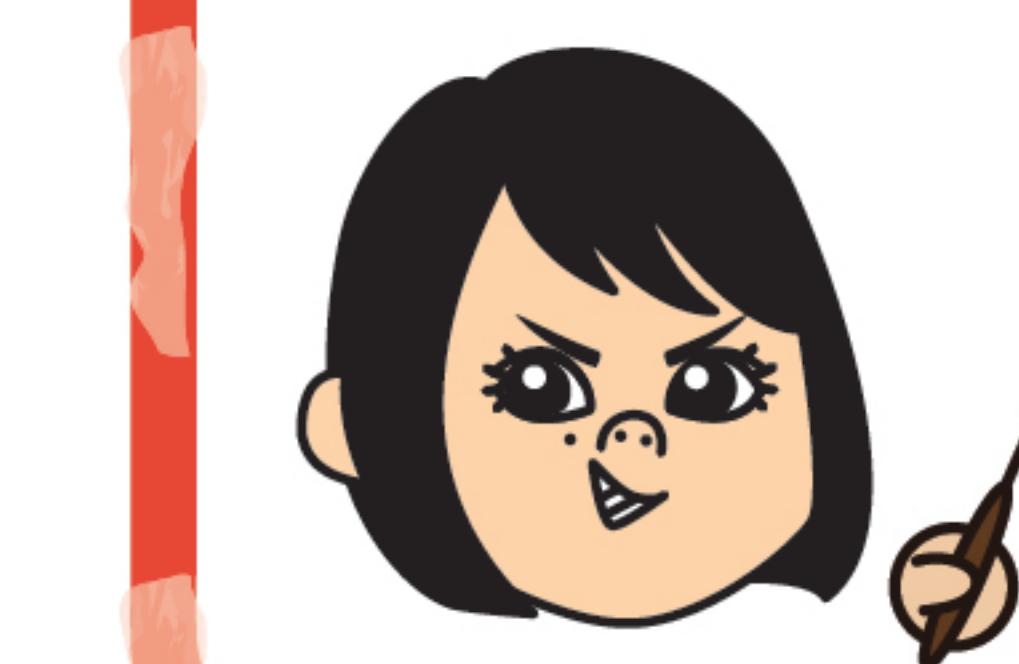


# きおく画伯

第59回

お題 ポンタ

描いた人 前田さん



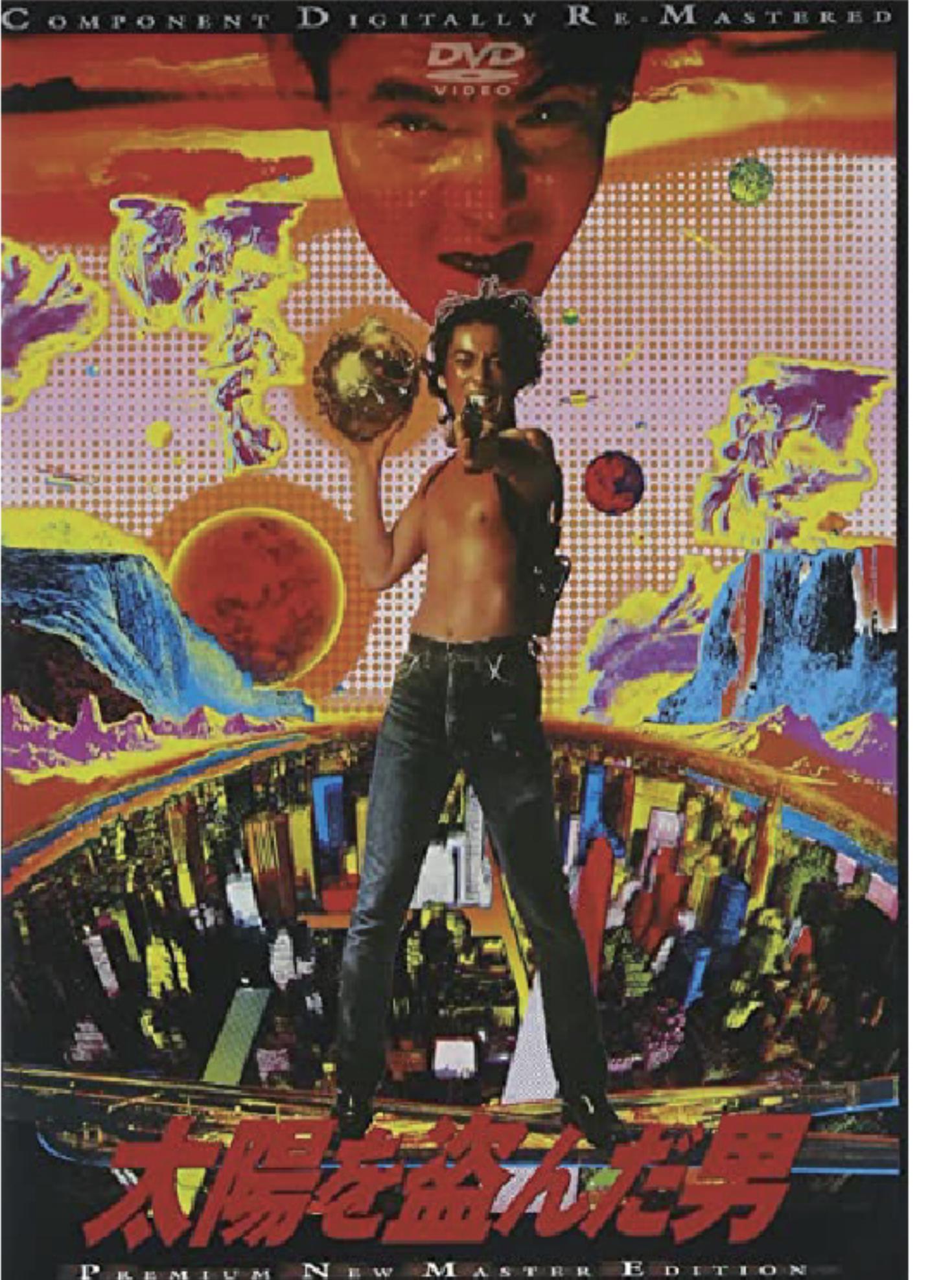
今回もまた、前田さんの実力を思い知らされる回となりました。自信なさげに記憶を辿る姿からは想像できない再現度の高さに脱帽です！



まあまあの詳細がわかるので母には、このアプリがどのようなものか伝えている。歳はとってはいるものの監視されているようでいい気持ちはしないだろう。

このアプリ入れてからどんなものか知りたくて『知恵袋』も調べてみた。その中に高校生の質問があった。親にアプリを入れられたが親に知られずにアプリを消すことはできないかというものがいた。答えはできないとのこと。アプリを消すと親に通知がいくらしい。

映画は沢田研二、菅原文太の他、若き日の水谷豊がちょい役(拳銃を奪われる警



△なかなかの狂氣を感じる映画ポスター

官役)で出ています。ストーリーは中学の理科講師をしている主人公が原子力発電所からブルトニウムを強奪。そのブルトニウムを使い、自力で原子爆弾を製造。日本政府に対し原爆で脅し、様々な要求をするというトンデモな内容。

この映画で特に気に入ったのが、派手なカーアクション。サバンナRX-7とコスモクーペがカーチェイスを繰り広げます。昔の車とは思えないRX-7の機敏な動き、華麗なスピントーンなど見ものです。最後は2台ともクラッシュしてしまいますが、今見れば貴重な旧車、嗚呼もったいない。とため息が出てしまうのです。

**YAMAMOTO KENSUKE**  
**KEN**  
**BUN ROCK**



▲70年代の憧れの車 117クーペ  
初期ハンドメイド

他に沢田研二の女装とお年寄りへの変身姿はコントのようなわざとらしさも見どころ。この真面目だけど雑な感じがThe 70年代って感じで良い。シリアルなようでどこか抜けている感じが心地よいのです。

また、映画の中で表現される原爆への脅威、緊迫感は現代と比べると高い気がします。原爆投下がはるか昔に感じる現代とは違い、原爆が遠くない過去として存在していた時代の空気感でしょうか。今の時代、原爆と聞いても歴史の一節のように聞こえる節があるような気がします。風化させてはいけないのですが。

この映画に限らずですが、菅原文太のキャラが好きですね。トラック野郎、仁義なき闘いはだいたい見たと思います。角刈りっぷりは高倉健といい勝負。昭和の男感が好きなのかも。あの不器用で不愛想だけど、奥底に大きな優しさが隠れているような雰囲気。おっと「幸福の黄色いハンカチ」が見たくなってきました。

映画から離れますが、70年代のモノを収集したいと思っています。現状は親父からもらった70年代の炊飯器と製図用机、ヤフオクで買った日産の当時物のリーフレットの3点があります。炊飯器は錆びていますが、バリバリ現役、余計な機能が一切無いで壊れようがないかも。製図用机もかなりサビサビですが、全然普通に使えます。リーフレットは古い紙の匂いがすごいのですが、この古っぽい匂いもなかなか

乙なものです。その一方で最近買った家電、家具はほとんど壊れて捨ててしまいましたよ…。古いものがシンプルで且つ、耐久性が高い気がします。大事に使えばそれこそ一生生物。

昔は良かった、今はダメだなんて、あまりステレオタイプ的に見るのは良くないので、過去への羨望も無いものねだりだったり、現代への失望、自身の天邪鬼な性分からくるものなのかも。

まあ、70年代じゃなくても新型ナンチャラウイルスのない時代にゲットバッケしたいです。

## にわか編集長コメント

70年代後半、その次に好きな時代は90年代前半っすかね。第二次バンドブームの熱い音楽、バブルの余韻、スーファミ、NIRVANA…2020年代ははたしてどうなってくるのか、良い年代にしていきたいです！



第107回

## 波平とカツオとワカメ

うちの旦那さんは細かい男だ。共にA型夫婦な我が家だが、オットは私の「A型」を認めない。どうやらルーズがすぎるらしい。

最初のうちこそ「四角い部屋を丸く掃除するな」とか「物は全部どかしてから掃除機をかけろ」とか熱心に指導されたけれど、門前の小僧はしょせん門前の小僧に過ぎず…呆れも果てたのか、ヨメの掃除スキルを

まっ…たく信用できないオットが、夫婦関係を良好に保つことと天秤にかけた結果、おそらく自分がぐっと我慢する方がなんばか早いという結論に達したのであろう…今じゃ毎日帰宅後、曜日ごとに部屋を決めて自ら掃除をしている。えらい。

そんなかいがいしい(?)旦那さんも主軸は「昭和の男」なので長男には厳しい。リアル波平とカツオ。なんでも一刀両断。おかげで体育会系あるあるの厳しい上下関係、師弟関係も「まったくこわくなかった」

そのなので、ま、悪いことばかりではないかもしれぬ。



△父から三歩下がって歩く長男と、そんなことはまったく気にしない次男Wの図

が、次男に対してはだいぶマイルドになり、いわば波平とワカメちゃん的な父子関係。未だに長男は「俺だったらはたかれてるわ…」と変遷する父子関係に驚きを隠せずにはいる。不憮な子…。そして、そんなオットをさらに骨抜きにする存在が出現。

天気のいい週末は外構の手入れもやるオット。ある日、もくもくと草取りしてたオットが「いいお顔」をして帰ってきた。

「となりの坊がさあ、ペコってしながら何

回も『コンニチハ』って言うようになってるの！なんだよも～、かわいいじゃねえか！興奮して満面の笑み…やめろ。キモい。

どうやら近所のおチビちゃんが言葉が出来るようになって、「こんにちは」がマイブームらしい。かわゆす。

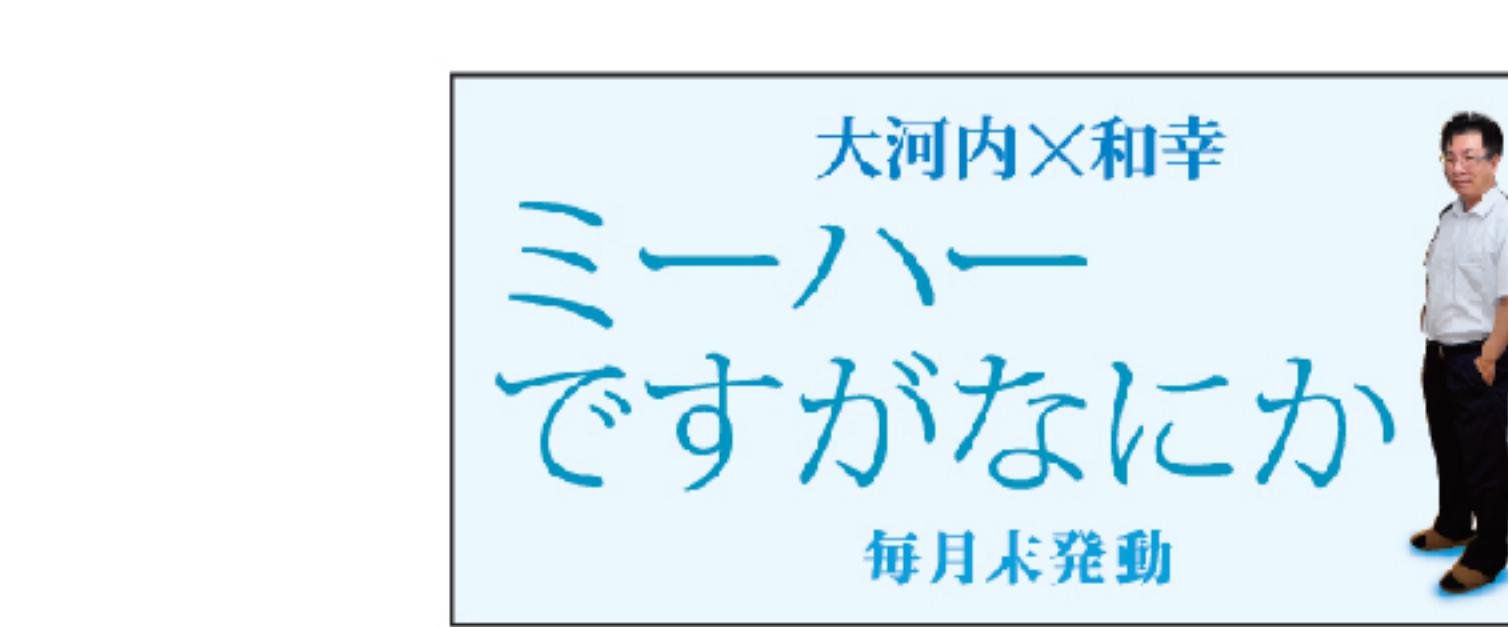
独身だった近所の兄ちゃんが、結婚して家庭を作り、かわいいお嫁さんがいつの間にかお母さんになって、「はじめまして、よろしくね」って声をかけたふにゃふにゃの赤ちゃん…っていう家族の歴史をチラ見してきたチビちゃんなので、もはや疑似ジジババな私たち。ちょろい、ちょろすぎる。

「ちょっと前は『バイバイ』がブームだつたよ」と教えてあげたら「へえ～」と食いついてきた。なんだこれは。波平と同一人物なのか？ そういうえば、私の父も現役時代はまあ厳しい方だったが、いかつい団体を小さくして親戚の子をあやす姿に「に、似合わねえ」と冷めた目で見てたな、私。あんな感じなのかな、うちの息子たちから見たらw

蹴球小僧のいる生活は、親の時間を吸収する。週末は英気を養うどころかずっと疲れる。まあ、それと引き換えてでもいいくらい楽しいことも事実だからやれているのだけれども、と、するとだんだん親の時間的負担の減ってきてている現在は、早めの老後のどのようなものなのか…う、やばい…第二の青春を満喫しなきゃ！ …いや、この発想がもはや…(自主規制)。

#### にわか編集長コメント

父親が厳しい方が、子どものためにもなりそうですよね。親から受ける理不尽な兄弟格差は人間共通の課題のような気がします。2番目の方が、子どもの頃の写真少なかつたりするので、おあいこということですかね。自分家はようやく姉と過去の待遇格差について平和的に解決できました(と、自分は思っている)。



第108回

## 日本のドラマ史上に残る世界一美しいビンタ

俳優の田村正和さんの訃報を先日知った。77歳だったそうだ。2018年2月に放送された「眠狂四郎 The Final」(フジテレビ系)を最後に表舞台から姿を消して3年あまり。最近はテレビで見かけることも無くなり気にはなっていた。これが遺作となってしまったが、やはり田村さんと言えば「古畑任三郎」(フジテレビ)。ダンディーなニヒルさとコミカルさが絶妙にマッチした古畑役は田村さん以外には考えられない当たり役だった。1994年から2006年まで10年以上にわたって放送された三谷幸喜脚本の人気シリーズ。スペシャル版やスピノフなども何度か放送された今までにない全く新しいスタイルの超大ヒット刑事ドラマとなった。視聴率も2ndシーズン目以降20%は当たり前、時に30%超えを記録する回もあったという。田村さん演じる古畑の独特な喋り方や仕草、その強烈なキャラクターがお茶の間の人気に火を点けたことは言うまでもなく、自分自身、毎週楽しみにしていた今でも記憶に残るドラマの一つだ。警部補・古畑任三郎が完全犯罪をもくろむ犯人たちの難解なトリックを卓越した推理力で解していく。さらに古畑任三郎の魅力と言えば毎回登場する超豪華な犯人役の出演者達だろう。よくあるサスペンスやミステリー系のドラマと言えば、見進めていくうちに犯人や真相が明らかになるものがほとんど。こういったドラマに反し、古畑任三郎は1話完結系ドラマであ

り、冒頭から犯人が明らかにされてアリバイ崩しがメインとなる倒叙ミステリーの決定版だ。よって犯人役に起用されたゲストの豪華さといったら今では考えられないほど、とにかくハンパねえ～！と思わず叫んでしまいそうな俳優さんばかり。本来ならドラマや映画の主役を張ってい



てもおかしくない人気俳優やお笑い芸人、アスリートなど、その道の大スターが惜しげもなく相次いで出演する。そして古畑の推理にどう抗い、そしてどう敗れていくのか。このあたりの古畑とのやり取りが毎回、注目を集め熱い視線が注がれたんだろう。スペシャル版も合わせて総勢44名もの豪華出演者が犯人役として登場。記念すべき1stシーズンの第1話では中森明菜から始まり、堺正章、笑福亭鶴瓶、鹿賀丈史、石黒賢、桃井かおり、菅原文太、明石家さんま、沢口靖子、草刈正雄、唐沢寿明、松たか子、鈴木保奈美、山口智子、緒形拳、大地真央、津川雅彦、福山雅治、江口洋介、松嶋菜々子など出るわ出るわのオンパレード。ここでは紹介しきれないくらいのレジェンドとの名対決。そこにはSMAPの5人、元プロ野球選手のイチローも本人役として犯人を演じ、当時大変話題になった。中でも2ndシーズンで爆弾魔として登場した木村拓哉の回は強烈な印象を残している。ドラマも終盤にかかるところで、稚拙な犯行動機を挙げたキムタクの頬を古畑が裏拳ならぬ裏手打ち一

閃。後にも先にも古畑が唯一犯人に手を挙げたこの回は神回と呼ぶにふさわしく、普段はクールで温厚なキャラクターと思われていた古畑の一瞬、燃えたざる炎のような怒りを見せた行動は視聴者をアッと驚かせ凍りつかせた。そして次の瞬間にはもう普段の古畑に戻ってみせるという神がかり的な演技。日本のドラマ史上に残る世界一美しいビンタとして未長く語り継がれることだろう。思い起こせば、まず冒頭で暗がりの中から現れた古畑が視聴者へ語り始め、オープニングテーマへ。そして犯行シーンと古畑の捜査。そしてついに相手の尻尾を掴み犯人だと確信を持った時に場面は暗転、古畑は視聴者へ語り始める。犯人を白由に追い込むシーンの前振りとして、視聴者に犯人の動機や言動の理由が何であるか問いかける。このように他のドラマではほとんど見たことのない真新しい手法で視聴者を虜にしていった。そしてもう一つ。この古畑、意外とミーハーであるあたり、個人的に愛着のあるキャラクターなのかもしれない。ひとたび捜査に入ればほんのわずかな矛盾や仕草に着目して犯人と思しき人物にはトコトン付きまと。自分勝手な理由で罪を犯した相手にはトラップを仕掛け追い詰める。しかし相手が女性であったり年配者であったりする場合は慈悲深い面も見せるなど、人間らしい一面も見せる古畑にどんどんハマっていった。「古畑任三郎でした」毎回、終盤の暗転部で締めるこの一言。名作をまた見たく、そしてあの渋い声を聞きたくなった。

#### にわか編集長コメント

古畑任三郎のモノマネもドラマのだいたいの流れも知っていたつもりですが、とともに視た経験がありませんね。知っているつもりで、まったく見ていない名作ドラマ、けっこうあります。ネット配信があったら

見てみようかな。西部警察、探偵物語は途中で挫折してしまったな～。



水野 順也

第107回

## プロ野球中継で思うこと

野球は守備と攻撃がハッキリと区別できるスポーツである。しかも、投手が投げないと始まらない。サッカー、バスケットとかは瞬時に攻守が入れ替わってしまう。ビール片手にゆっくりとしているもんならいつの間にか点が入ってしまい、肝心なプレーを見逃してしまうこともよくある。それは野球でもホームランの瞬間とかファインプレーの瞬間を見逃すとかはよくある。

私の野球の楽しみ方は、投手の球種を読むことであり、次の作戦はこうするという推理をしながら観戦することだ。つまりは捕手目線で次はこの球種だと、ランナーならここは盗塁の場面だと。そんなことを推理する。ビールでも飲みながら勝手に推理しながら観る野球は本当に面白い。

ただ物足りないことがある。全体が見えないところだ。野球はセンター方向から投手が投げる映像がメインで他のフレーヤーの動きが見えない。ここでアイデア。各守備位置やベンチ内、ブルペン等に定点カメラを設置して常に観れるように中継したら

どうだろう。ZOOMの画面のように。それなら更に楽しめる。

それに観客席からのカメラも設置すれば、まるで球場にいるかのような観戦もできるであろう。そんな中継ならお金を払ってでも観たいと思うし、球団もオンライン観戦客も増え、収益が上がるハズだ。ビールは家で用意すればいいのだ。



#### にわか編集長コメント

自宅でも臨場感あふれる観戦ができますね。むしろ客席よりも楽しめそう。バッター、キャッチャーのヘルメットにカメラもつけたら選手目線で楽しめますし、好きなアングルを選んで観戦できたら野球ファンも増えそうです。



中。

注文したのはパスタセット。前菜のサラダは映える色とりどりな配色。思わずインスタにアップしたくなりますね。

続いて、焼きたて自家製パン。これが極ウマでした。正直あと2切れぐらいほしかったです。外はラスクのようにサクサクで中はお餅のよう

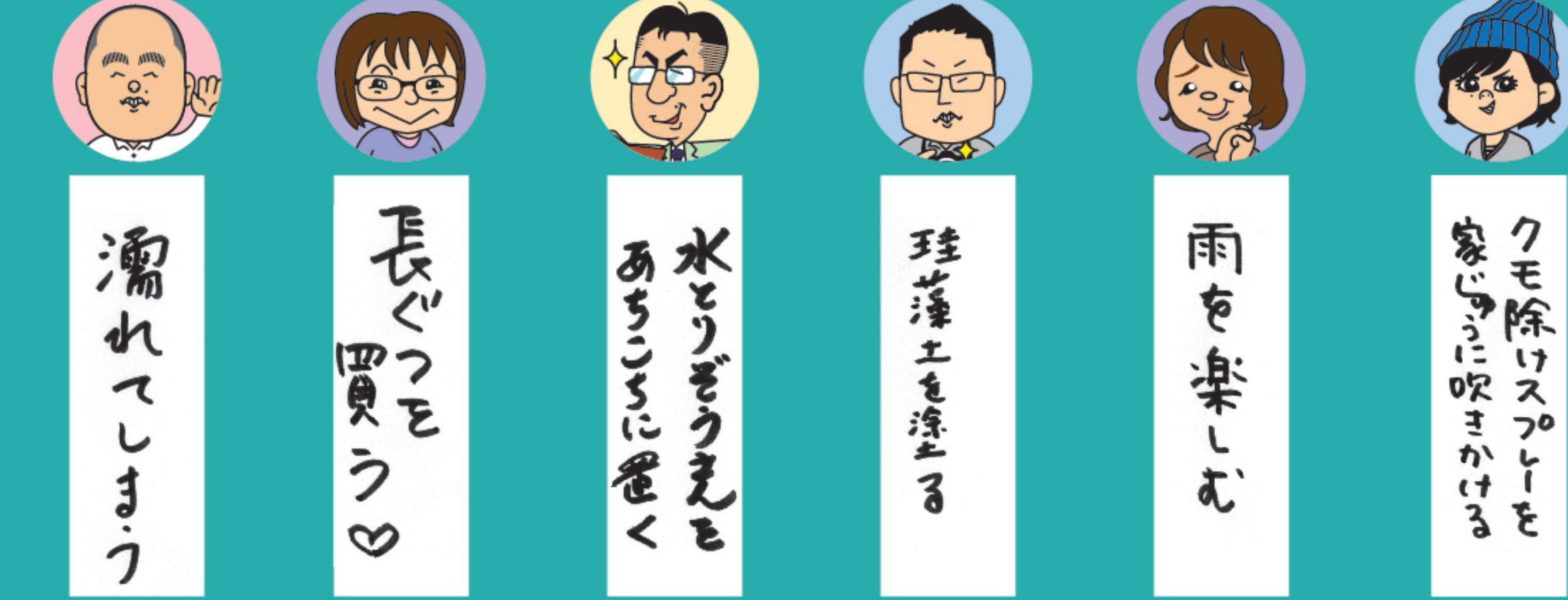
に芳醇な弾力でモチモチ。最高です！ メインディッシュは釜揚げシラスと生海苔のアーリオオーリオ。ニンニクの香りが食欲をそそります。ホカホカのジャガイモそのまま入り、シラスと生海苔のハーモニーは実に美味！ 人に勧めたくなるお店でしたよ～。予約して行くのがベターです。

(文・山本)

## レッツコミュニケーション！

今月のお題

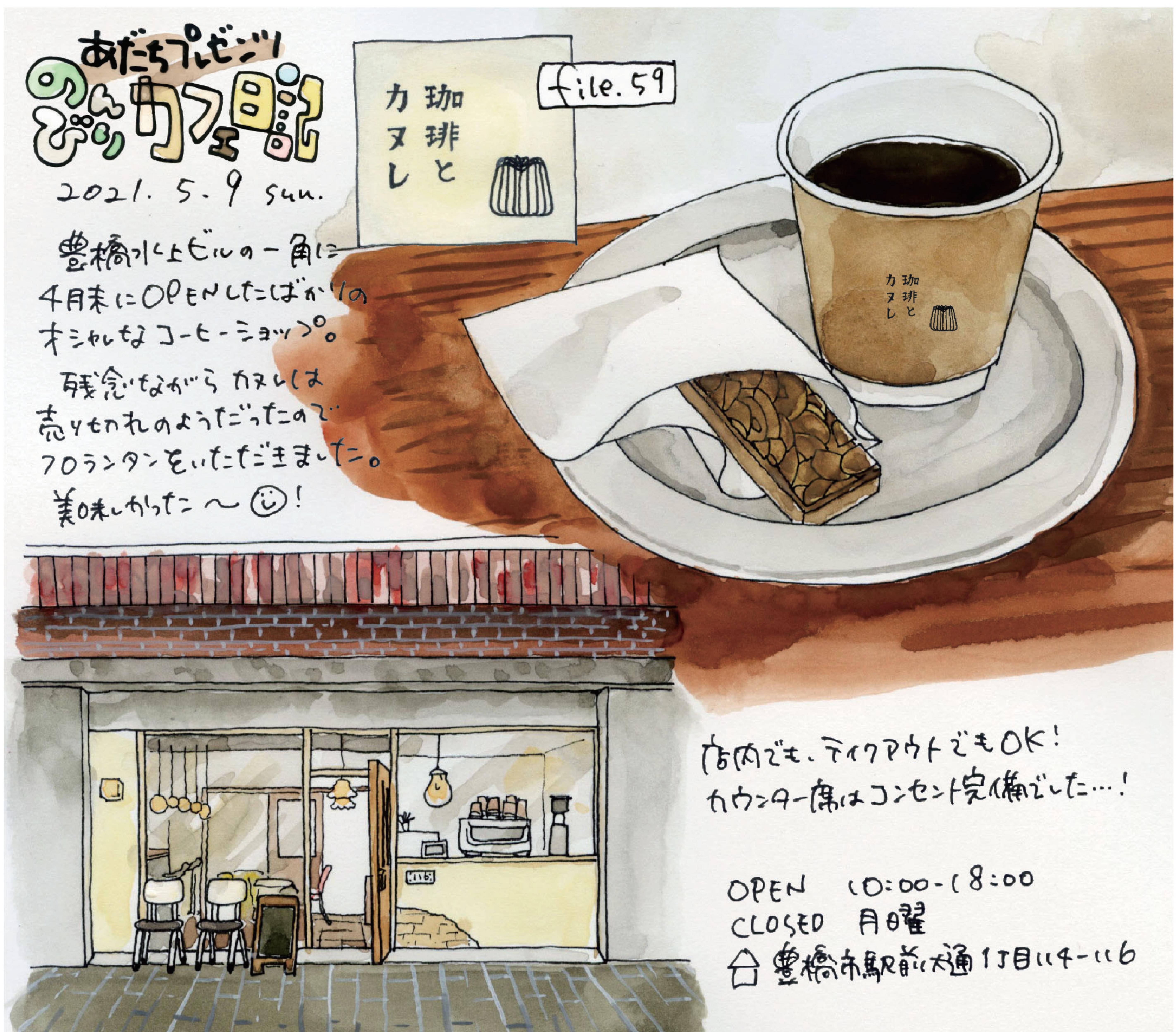
梅雨を快適に過ごすためには



本町料理店(蒲郡市本町)

with 山本・前田

今回は本町料理店さんへ。5月なかばにできたばかりの、お洒落なビストロです。店内の調度品も良い感じ。シャレオツど真



### にわか編集長 コメント

イラストの雰囲気も相まってかおしゃれな雰囲気がよく伝わってきます！カヌレ？聞いたことのないお菓子ですが、コーヒーと合うのでしょうか。コーヒー片手にカヌレ、休日の午後の贅沢に良さそう。

今月の 八百万百景

ブルーブリッジ 散歩  
(形原)

撮影者：山本兼佑

引越しをしてからブルーブリッジが近しくなりました。気軽に散歩できます。けっこう散歩する人で賑わっているので、それ違う度にちょっと緊張しちゃったり…。ジグザグな歩き方をしていたマダムは風を避けるため?坂道の斜度を抑えるため?人間観察も楽しめます。この写真のように橋から眺める形原の街並みは古き良き昭和風情があって良いですよ。蒲郡の良さが凝縮されています。



WEBデザイン・ECサイト  
お任せください！

- チラシ
- ウェブデザイン
- パンフレット
- パッケージ
- ポスター
- イラスト
- 研修

### 今月の にわか編集長 編集後記も持ち回り制!

今乗っている車が今月限りでおさらばです。最後はピカピカにしようといろいろ美化商品をカーショップで買い込みました。週末はガレージでひたすら車を磨きます！これがけっこう骨が折れるんですけどね。来月からは新しい車と新たなカーライフが始まります！

山本 兼佑